

【公表】 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス印西教室			
○保護者評価実施期間	2026年	3月	1日	～ 2026年 3月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	2026年	3月	1日	～ 2026年 3月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年	3月	31日	

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	○運動を中心とした活動のプログラムを利用者個々や状況に合わせて考え、小さな成功体験を大切に支援、固定化しないように工夫されている。	○利用者の興味関心、意欲を示す活動を提供している。それに伴う教材研究や準備時間を設けて様々な経験ができるように深い学びにつながるようにしている。	○支援内容をより計画的に幅広い経験や学びにつながるように4つの基本活動を元に、分かりやすく具体的に提供していきたい。
2	○日々の支援に関して記録をとることを徹底し支援内容の充実、検証、改善につなげている。	○記録、話し合いの視点を利用者個々の様子と活動内容全般から行い、楽しく充実した支援内容を提供できるようにしている。	○職員一人ひとりの気づきを大切に全体の気づきとし、より楽しく充実した支援につなげていきたい。
3	○利用者の状況を保護者に伝え合い成長や課題、発達について共通理解を持っている。	○提供記録を毎回具体的な内容で分かりやすく伝えている。早急な申し送りを送迎時に行っている。また、要望に応え、相談支援を時間を問わず行い共通理解できるようにしている。	○利用者の成長につながる保護者支援について、事業所でどのようなスタンスで具体的に何ができるかを考え必要な提供を行っていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	○保護者会や父母会等保護者同士の交流の機会がない。	○現時点では保護者会等がない為、保護者同士の交流する機会がないまたは少ない。	○定期的に保護者に事業内容や活動内容、成長を伝えられるような機会を継続して検討し設けていきたい。
2	○事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、感染症マニュアル、感染症マニュアル等説明をし、契約時に説明をしていることについて。	○マニュアルの概要のみで、詳しい内容を保護者に周知・説明する機会を設けていない。	○定期的なマニュアルの見直しや改定を継続していきたい。利用者、職員間で実施していることを保護者に共有できるよう工夫していきたい。
3	○非常災害の発生に備えて避難訓練、救出その他必要な訓練を行っていることについて。	○訓練の実施について周知、見える化が不十分である。	○訓練での利用者の様子や課題、対応等を保護者に見える化し共有していきたい。